

貴社依頼番号

試験依頼書 (兼指図書)

試験基準

納入先(基準)

納入先会社がある場合、
納入先会社名をご記入ください。

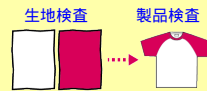
日

依頼者	会社名 (株)ボーケン	TEL (06) 6577-0200	報告書様式 総合・一般・統一・専用・英文
	部課名 営業部 営業1課	E-mail t-boken@boken.or.jp	発行形式 一括・品番別
	住所 552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号	依頼担当者 紡検太郎	発行部数 正部・副部・控部
報告書宛名	担当者		受付区分 普通・特急
請求書宛名	担当者		残試料 返却・不要
試験料	品名・品番 <●●●●●●> C/#00 C/#30	組成 アクリル 75% 毛 25%	試験後試料 返却・不要
	アイテム スカート	試料数 2	染堅台紙 返却・不合格時 返却・不要
			区分 X(織・編)・製品(A・B・C)
			製品破壊 可・不可
			WEB・直送等 情報公開※ 可・不可
			実施項目 必須項目 生地検査 製品検査
			異色濃淡 配色有・配色無

「依頼者」と異なる場合、ご記入ください。

aの納入先基準の必須項目を
全て行う場合は必須項目に○印
全て行わない場合は指定項目に○印のうえ、
左記に記載の試験項目からご希望の試験をご記入ください。

生地の検査を行う場合は生地検査に○印
製品の検査を行う場合は製品検査に○印
両方を行う場合は生地・製品検査の両方に○印



製品状態で生地検査を行う場合は、その旨をご記入ください。

- 白・生成は染色堅牢度試験除外
- 添付白布: C・N・S・() / JIS

ご希望の試験項目名(機能性試験など)
がない場合や、試験報告書に関する
希望納期、送付方法(郵送又はFAXなど)
について、こちらの空欄にご記入
ください。

部	○印	試験項目	試験方法及び条件
混用		繊維鑑別	< >種
		混用率	< >種 / 顕微鏡法指定・化学分析優先(ペプチド)
物理		引張強さ	ストリップ・グラフ
		引裂強さ	ペンジュラム・タング
		破裂強さ	ミューレン・
		ピリング	ICI (1・3・5・10H)・アピアランス・ランダムタンブル
		縫目滑脱	A・B (荷重49.0・117.7N)・C
		スナッグ	メース・ダメージ棒(研磨布・サーフェイス)・金のこ
染色		耐光	カーボン・キセノン / <2・3・4・淡3>級・級確定
		洗濯	A-< > / 洗液汚染 / マルセル・アタック・中性
		汗	酸・アルカリ
		摩擦	I・II形 / 乾燥・湿潤
堅牢度		水	
		ドライクリーニング	パークロA-< >・石油系B-< > / 洗液汚染
		塩素処理水	A・B・C・D・2ppm
		色泣き	非イオン・パークロ・石油系・大丸法
		汗耐光	A・B 3級・4級 酸・アルカリ・ATTS酸・ATTSアルカリ
		ホットプレス	A・B-< > / 乾燥・湿弱・湿強
		滴下	水・酸・アルカリ
		窒素酸化物	強・弱
収縮		寸法変化率	C4N(140)・C3N(130) 吊干し 寸法変化率 C4M(141)・C3M(131) 平干し 外観 C4G(142)・C3G(132) タンブル 変退色 C4H(110) 自然乾燥 バッカリング 耐ウエット ネット / 無蛍光・中性 ブリード クリーニング性 P1(620)・P2(621) 斜行 プリントテスト F1(610)・F2(611) 絵表示参考例 W1(710)・W2(711)・W3(712)

試験項目などご不明な点については、
各試験センターの受付担当者まで
お気軽にご相談ください。

- 太枠内について、必ずご記入ください。
- ご記入後、コピーを控えとしてお持ちください。

公式キャラクター
ボーケンくん



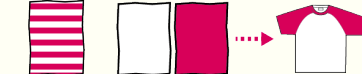
内部処理欄	受付担当者	受付責任者 試験指図	発行担当者	発行責任者	試験室UP	報告書UP	TEL・FAX・メール 連絡	月 日	試験	引渡方法	月 日
										1 郵送	

残試料: 試験用の試料を除いた、余った試料を指します。
(試験後試料: 試験を行った試料)

製品破壊: 通常、試験は試料を切るなど破壊して行います。
試験の後に正常品と比較するなどの目的で、そのままの状態
で返却をご希望の場合は「不可」を選択のうえ、ご依頼の試験セ
ンターへご相談ください。

異色濃淡

■ 生地の場合



柄ものや無地でも濃色と淡色を組み合わせで使用するもの

■ 製品の場合



柄ものや濃淡の切り替えがあるもの

※納

認

バーコードシール添付時は、試験番号の記入は不要